



1 □にあてはまる数を入れて、計算しましょう。

(4点×3)

(1) $8 \div 0.2 = (8 \times \square) \div (0.2 \times \square) = \square$

(2) $2.4 \div 0.4 = (2.4 \times \square) \div (0.4 \times \square) = \square$

(3) $5.6 \div 0.07 = (5.6 \times \square) \div (0.07 \times \square) = \square$

2 次の計算をしましょう。

(2点×10)

(1) $3.6 \div 0.9$

(2) $1.4 \div 0.5$

(3) $0.3 \div 0.6$

(4) $2 \div 0.4$

(5) $30 \div 0.5$

(6) $0.63 \div 0.7$

(7) $6.3 \div 0.09$

(8) $0.07 \div 0.01$

(9) $0.04 \div 0.08$

(10) $0.5 \div 0.05$

3 $962 \div 26 = 37$ です。このことを使って、次の計算をしましょう。

(2点×4)

(1) $962 \div 2.6$

(2) $9.62 \div 2.6$

(3) $96.2 \div 0.26$

(4) $9.62 \div 0.26$

4 式をかいて、答えを求めましょう。

(5点×2)

(1) 0.2Lで 80円の油 1Lのねだん

(式)

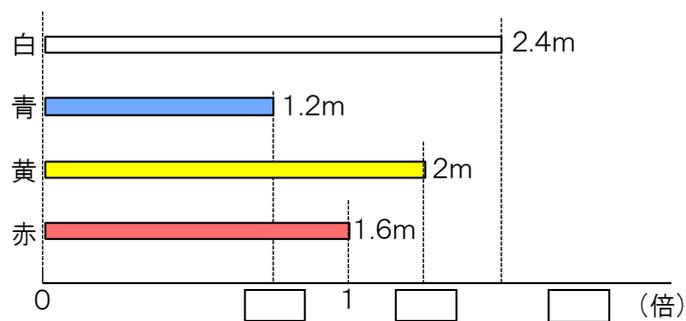
答え()

(2) 7Lのミルクを 0.35L入りのびんに分けたときの びんの本数

(式)

答え()

2 右のような、白、青、黄、赤の4本のテープがあります。



(1) 赤のテープの長さを1としたときの、白、青、黄のテープの長さの割合を答えましょう。(6点×3)

(式)

白	2.4m
青	1.2m
黄	2m
赤	1.6m

答え(白… , 青… , 黄…)

(2) 長さが、白のテープの0.5倍になっているのは、どのテープですか。(6点)

(式)

答え()

(3) 白のテープの長さは、赤のテープの長さの何倍になっていますか。(6点)

(式)

答え()

3 次の問題に答えましょう。(5点×4)

(1) 2.3kgの1.2倍は何kgですか。

答え()

(2) 1.5mは、1.2mの何倍ですか。

答え()

(3) 1.2mは、1.5mの何倍ですか。

答え()

(4) 3.6kgの重さを1としたとき、2.7kgの重さはどれだけになりますか。(割合で)

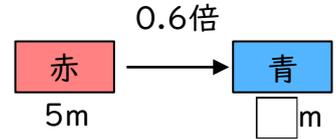
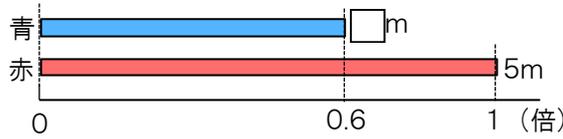
答え()



1 あとの問題に答えましょう。

(10点×3)

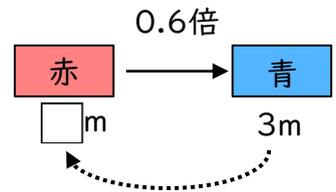
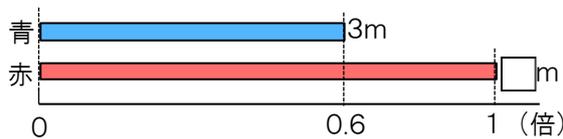
- (1) 赤いテープの長さは5mで、青いテープの長さは赤いテープの長さの0.6倍です。青いテープの長さは何mですか。(青の長さを□として式を作ろう)



(式)

答え()

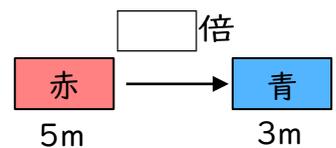
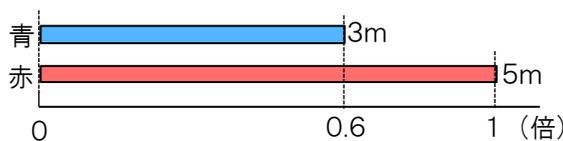
- (2) 青いテープの長さは3mで、赤いテープの長さの0.6倍です。赤いテープの長さは何mですか。(赤の長さを□として式を作ろう)



(式)

答え()

- (3) 青いテープの長さは3mで、赤いテープの長さは5mです。青いテープの長さは赤いテープの長さの何倍ですか。(割合を□として式を作ろう)



(式)

答え()

- 2 赤いひもの長さは6mで、白いひもの長さは赤いひもの長さの0.4倍です。白いひもの長さは何mですか。(10点)

(式)

答え()

- 3** かいとさんは、休み時間に自分のかげの長さを調べました。できたかげの長さは45cmで、かいとさんの身長の0.3倍でした。かいとさんの身長は何cmですか。
(15点)

(式)

答え()

- 4** 夕方に、長さが1.5mの竹のぼうをたてて、できたかげの長さをはかったら、2.4mでした。かげの長さは、竹のぼうの長さの何倍になりましたか。
(15点)

(式)

答え()

- 5** 少したって、こんどは木のぼうを立てて、そのかげの長さをはかったところ、かげの長さは1.8mでした。これは、たてた木のぼうの長さの2.4倍です。木のぼうの長さは何mですか。
(15点)

(式)

答え()

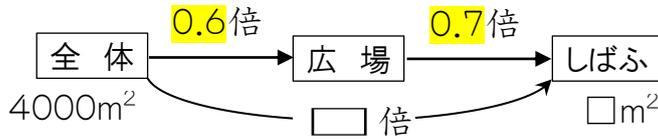
- 6** 赤と白のひもがあります。白のひもの長さを1とすると、赤のひもの長さは0.4の大きさにあたります。赤のひもの長さが2mのとき、白のひもの長さは何mですか。
(15点)

(式)

答え()



- 1 全体の面積が 4000m^2 の公園があります。全体の0.6倍が広場で、広場の0.7倍がしばふの面積です。しばふの面積は何 m^2 ですか。 (10点×2)



- ① □にあてはまる数をかきましょう。

しばふの面積は、全体の面積の□倍の□倍だから、

$$\square \times \square = \square \text{倍になります。}$$

- ② 式をかいて、答えを求めましょう。

(式)

答え()

- 2 次の割合を求めましょう。 (10点×2)

- (1) 0.9倍の0.6倍は、どれだけですか。

答え(倍)

- (2) 3.6倍の2.5倍は、どれだけですか。

答え(倍)

- 3 ある美術館で、今日の入館者数は350人で、全体の0.4倍が子どもでした。また、子どものうちの0.6倍は女の子でした。女の子は何人入館しましたか。

(10点)



(式)

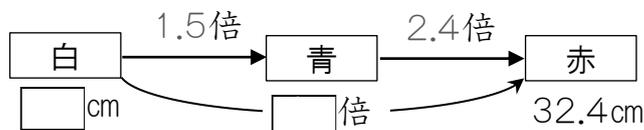
答え()

4 赤, 青, 白の長さのちがう3本のぼうがあります。その長さは, 白の1.5倍が青の長さ, 青の長さの2.4倍が赤の長さでした。

赤のぼうの長さが32.4cmのとき, 白のぼうの長さは何cmですか。

(赤のぼうの長さが, 白のぼうの長さの何倍になるのかを使って答えましょう。)

(13点)



(式)

答え()

5 大, 中, 小の3つのボールがあります。その重さは, 中は小の3.5倍で, 大は中の1.2倍でした。また, 大の重さは33.6gでした。小の重さは何gでしたか。

(12点)

(式)

答え()

6 公園で遊んでいる人数を調べると, 公園全体の人数の0.7倍が広場にいる人数, 広場にいる人数の0.4倍がしばふにいる人数でした。 (13点+12点)

(1) 公園全体の人数が50人だとすると, しばふにいる人数は何人ですか。

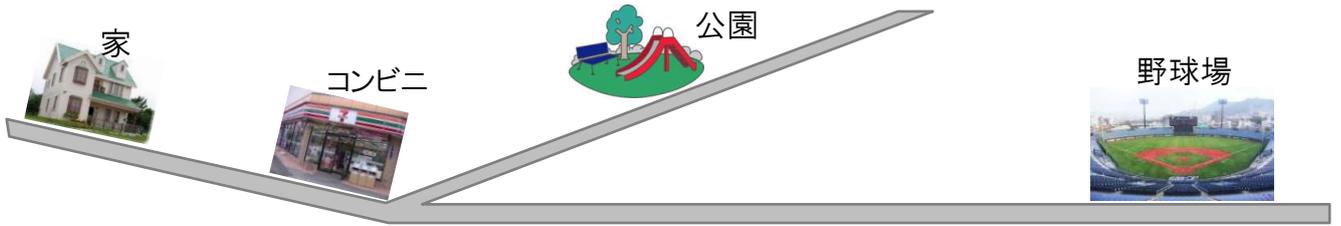
(式)

答え()

(2) しばふにいる人数が28人だとすると, 公園全体の人数は何人ですか。

(式)

答え()



- 1** 次の(1), (2)で, 家からコンビニまでの道のりを□kmとして, 式に表しましょう。
また, □がどんな計算で求められるか考えましょう。 (12点×2)

- (1) 家からコンビニに行き, そこから1.9kmはなれた公園まで行くと, 道のりは3.4kmになります。家からコンビニまでの道のりは何kmですか。

(式) $\square + \square = \square$

$\square = \square - \square$

$\square = \square$

答え \square km



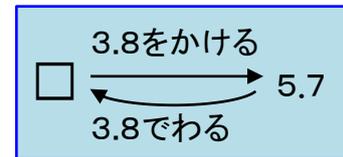
- (2) 家から野球場までの道のりは5.7kmで, 家からコンビニまでの道のりの3.8倍です。家からコンビニまでの道のりは何kmですか。

(式) $\square \times \square = \square$

$\square = \square \div \square$

$\square = \square$

答え \square km



- 2** リボンがあります。プレゼントをつつむのに2m使ったので, 残りは5.5mになりました。はじめのリボンの長さは何mでしたか。
□を使った式に表して, □をもとめましょう。 (12点)

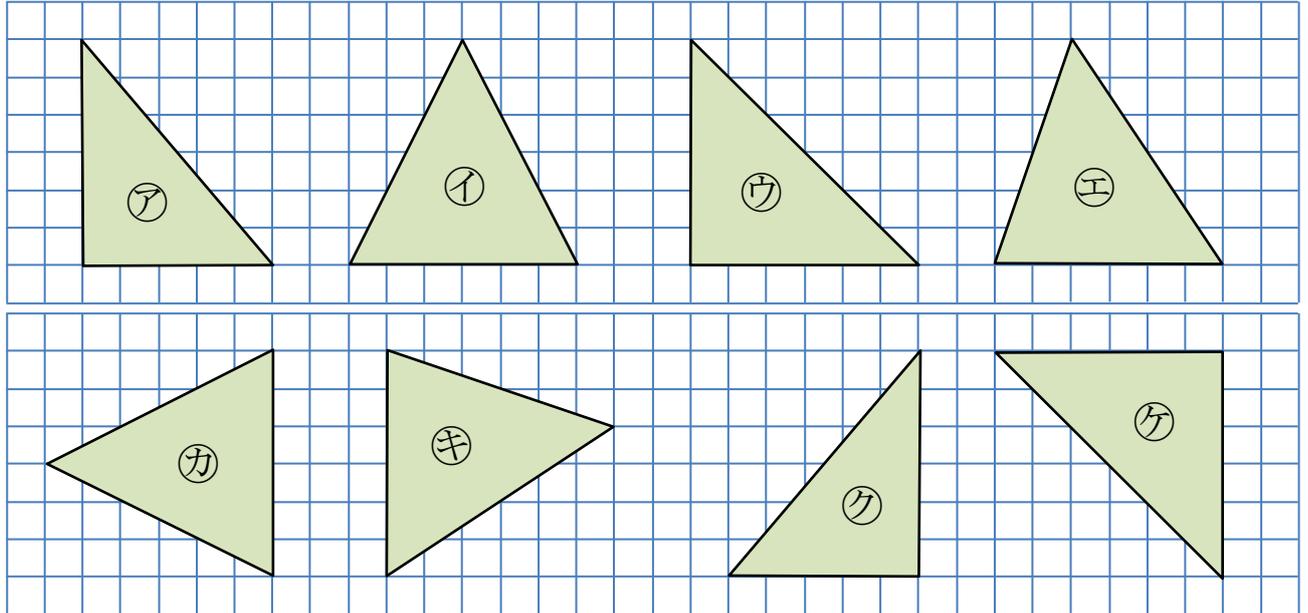


(式)

答え(m)

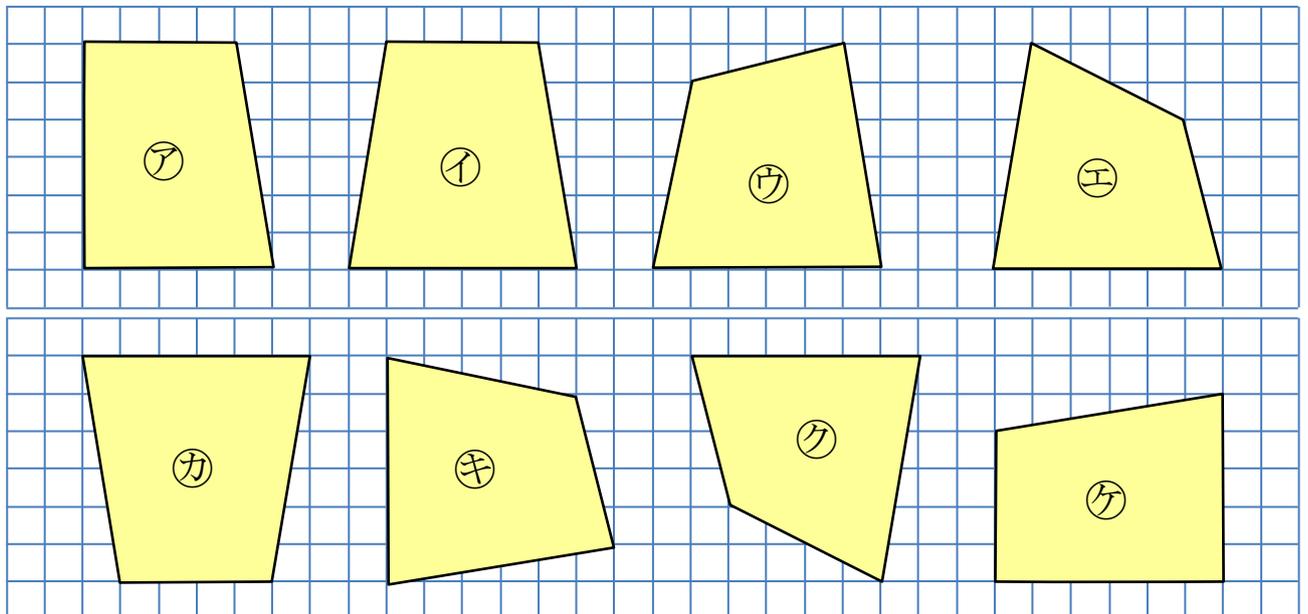


- 1 ㉠～㉥の三角形と形も大きさも同じ三角形を, ㉦～㉨の中からそれぞれ選んで, 記号で答えましょう。 (4点×4)



㉠と[] ㉡と[] ㉢と[] ㉣と[]

- 2 ㉠～㉥の四角形と形も大きさも同じ四角形を, ㉦～㉨の中からそれぞれ選んで, 記号で答えましょう。 (4点×4)



㉠と[] ㉡と[] ㉢と[] ㉣と[]

2つの図形がぴったり重なるとき, これらの図形は **合同** である
ごうどう
 といいます。

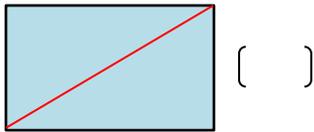
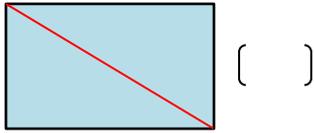




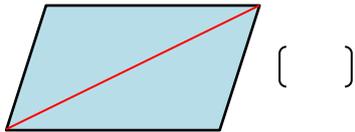
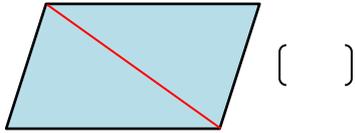
1 長方形や平行四辺形，台形を，それぞれ1本の対角線で2つの三角形に分けます。2つの三角形が合同になるものには○，ならないものには×をつけましょう。

(3点×6)

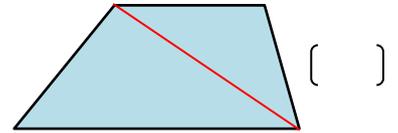
① 長方形



② 平行四辺形



③ 台形



2 下の図は，長方形に2本の対角線をひいたものです。次の①～⑧の三角形と合同な三角形を8組答えましょう。

(3点×8)

① 三角形ABEと 三角形[]

② 三角形EBCと 三角形[]

③ 三角形ABCと 三角形[]

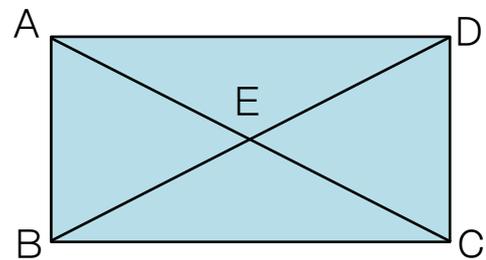
④ 三角形ABCと 三角形[]

⑤ 三角形ABCと 三角形[]

⑥ 三角形CDAと 三角形[]

⑦ 三角形CDAと 三角形[]

⑧ 三角形BADと 三角形[]



3 下の図は，平行四辺形に2本の対角線をひいたものです。合同な三角形を4組答えましょう。

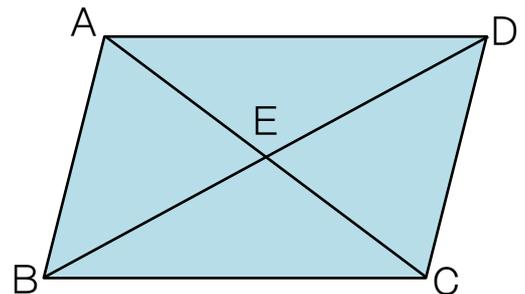
(3点×4)

① 三角形[]と 三角形[]

② 三角形[]と 三角形[]

③ 三角形[]と 三角形[]

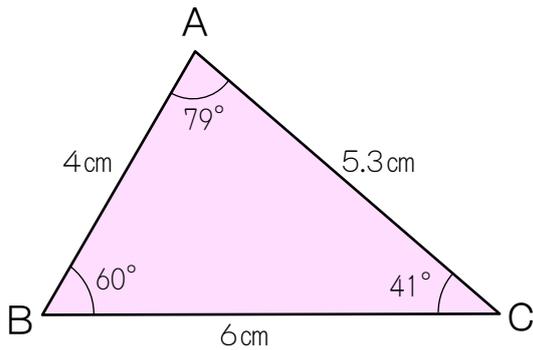
④ 三角形[]と 三角形[]





- 1 下の三角形と合同な三角形を、㉠, ㉡, ㉢の3通りの方法でかきましょう。

(15点×3)



辺BCの長さをはかって
頂点Bと頂点Cをきめて
から、頂点Aのきめ方を
いろいろ考えましょう。



- ㉠ 3つの辺の長さが6cm, 4cm, 5.3cmの三角形をかく。

書き方のヒント

① 辺BCをかく

② 半径4cmの円をかく

③ 半径5.3cmの円をかく

B _____ C

- ㉡ 2つの辺の長さが6cm, 4cmで、その間の角の大きさが60°の三角形をかく。

書き方のヒント

① 辺BCをかく

② 60°の角をかく

③ 頂点Bから4cmの点をとる

B _____ C

- ㉢ 1つの辺の長さが6cmで、その両はしの角の大きさが60°, 41°の三角形をかく。

書き方のヒント

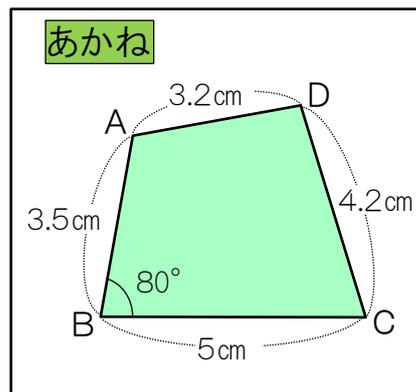
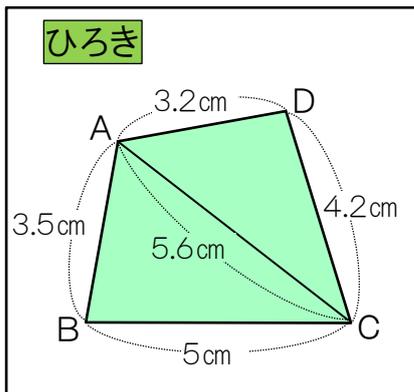
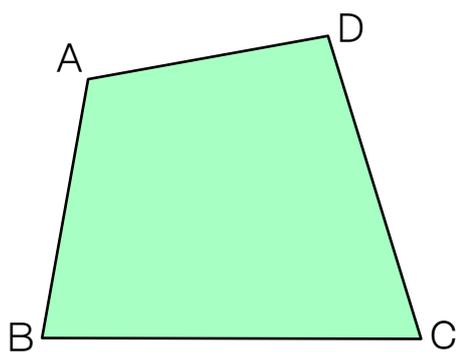
① 辺BCをかく

② 60°の角をかく

③ 41°の角をかく

B _____ C

2 下の四角形と合同な四角形を、ひろき君とあかねさんがかきました。かき方を説明した□にあてはまる記号やことばをかきましょう。(3点×8)



(1) ひろき君のかき方

- ① 辺BCの長さをはかり、辺BCをかきます。
- ② 辺ABと、対角線□の長さをはかり、コンパスを使って頂点□を決めます。
- ③ 辺□と 辺□の長さをはかり、コンパスを使って頂点Dを決めます。
- ④ 最後に頂点どうしを結びます。

(2) あかねさんのかき方

- ① 辺BCの長さをはかり、辺BCをかきます。
- ② 辺ABとの長さ と 角□の大きさをはかり、頂点□を決めます。
- ③ 辺ADと 辺□の長さをはかり、コンパスを使って頂点□を決めます。
- ④ 最後に頂点どうしを結びます。

3 うらの白いページを使って、下の図のような三角形や平行四辺形や台形をかきましょう。(9点+11点×2)

